

# ひまわりライス通信

H30.6月  
No.105

皆さんこんにちは、伊藤です。今年ももう半分が終わろうとしていますね。時の流れる事の早いものなんのって・・・(-ω-) 北竜町ではようやく田植えも終わり生産者さんも、一安心ってところですかね。  
(\*´ω`\*) それでは今月も、ドド〜と紹介していきますよ！ V(´ω´)ｲｲ♪



種蒔きと同時進行で田起こしをしていっています。土を砕き空気に触れさせ、稲の栄養となる窒素分を吸収しやすくする働きがあります。



土の中に酸素が入ることによって微生物が活発に活動し、昨年の古い稲株が早く分解される働きもあるんですよ。(´・v´)へー



田んぼに水が張られていきます。代かき当日に水を入れながらやると、土が十分に吸水していき、上手にできません。

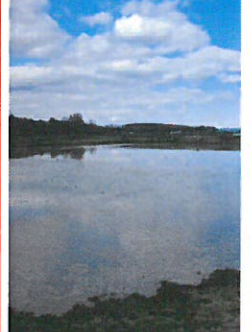


土を細かく砕き、藁や雑草を埋め込みます。作業速度は約2~4kmで、できるだけ低速で行っていきます。



代かきは土をさらに細かく砕き、土の表面を平にする作業です。他にも色々な効果や目的がありますよ。

- ～ 代かきの目的・効果 ～
- ① 田んぼの水漏れを防ぐ。
  - ② 土の表面を均平にして、苗がむらなく生育するようにする。
  - ③ 苗を植えやすくし、苗の活着と発育を良くする。
  - ④ 元肥をむらなく混ぜ込む。**\*1**
  - ⑤ 藁や雑草を埋め込むことで、雑草の発芽を抑える。
  - ⑥ 有害ガスを抜き、有機物の腐熟を促進する。
- \*1: 移植する前に植物の発育を止めないために施す肥料のこと。**



代かき後は、まるで鏡のようですね♪



5月16日よいよ田植えが始まりました。今日1日でどれだけ田んぼの田植えができるかは、全ては皆の連携プレーに掛かっています！



操縦者と苗の補充係りの2人体制2班でやっていましたよ。曲がりくねった難しい場所も器用に田植え機で植えていきます。Σ(´Д´)ﾉ スゴ!!



育苗ポットから押し出されてきた苗を回転する爪が田んぼに埋め込んでいきます。ギアで爪の回転を変えられるので株間も細かく調整できます。



まだひ弱な感じですが、これから田んぼの自然の中で育っていきます。田んぼに植えられれば、苗とは言わず、稲と言いますよ。ヽ(´>ω´\*)

今月も最後までお付き合い下さりありがとうございます。+(´o´ω´人)´..\* 6月に入ると苗は次々に株別れて茎の数を増やしていきます。このまま、順調に生育が進み8年連続の豊作を願うばかりです♪ それでは皆さん、夏本番まであとわずか(^) 元気に爽快な夏を迎えましょう！また、来月号で。(´ω´)ﾉ★\*\*ヨロシク

J A きたそらち北竜支所 営農課  
 直通 0164-34-2247 FAX 0164-34-2216  
 生産情報公表 J A S のHPアドレスは <http://www.hokuryu-mai.com/>